

公民館情報

麻生公民館に エレベーターが設置されました！

6月からエレベーターが稼働するため、館内の移動が便利になりました。
ぜひ、ご利用ください。

設置場所：
1階事務室横の階段脇



※写真はイメージです

【問】麻生公民館 ☎ 0299-72-1573

「行方市文化財」巡り旅 76

旧象（トロゴンティリー）の歯の化石

市指定有形文化財（天然記念物）
指定年月日：昭和 61 年 7 月 4 日
所在地：水戸市緑町（県立歴史館）



茨城県では、ナウマン象の化石が県内 23 カ所から約 70 点余り発見されています。その数は、全国的に見ても多く、特に霞ヶ浦・北浦周辺は、ナウマン象の牙や臼歯の化石が多く産出することで有名です。

しかし、旧玉造町若海本郷付近で、土取り中に発見された本臼歯は、鑑定によりナウマン象よりも古い種類の象である可能性が高いと鑑定され、学名をトロゴンティリーとよびます。また、本化石が形成されたのは、約 15 万年前かそれ以前の氷期と考えられています。

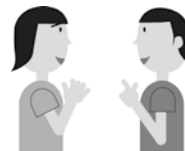
氷期になると、両極地方に厚さ 3 km 以上にもなる巨大な氷床が形成され、海面は現在よりも 100 m 以上も低下し、玉造地方は古東京湾の海底から一気に陸地と化しました。そのため、象たちの群れが移動して生活していたと考えられます。

本臼歯は、大きさが縦約 43mm、横約 40mm で、板状の石灰質でできており、旧象の右上第二臼歯かと思われます。

現在は、茨城県立歴史館に委託され、保存・研究が行われています。

【問】生涯学習課文化・社会教育グループ ☎ 0291-35-2111

はい、こちら行方市消費生活センター！



その電話「アポ電」かも？不審な電話にご注意！！

【事例】

市役所の職員を名乗る者から電話があり「還付金がある。手続きをするので取引銀行と口座番号を教えてください。また、還付対象者になるかどうかの判断基準として口座残高が 50 万円以上かどうか確認したい」などと言われた。不審に思ったが、取引銀行を伝えると「後日、銀行から案内の連絡があるので待つように」と言われ、電話が切れた。

【解説】

公的機関や実在する企業名、家族をかたり、家族構成や資産状況などを聞きだしたり、所在確認をしたりするいわゆる「アポ電（アポイント電話・アポイントメント電話）」と思われる不審な電話に関する相談が全国の消費生活センター等に寄せられています。このような不審な電話は、振り込み詐欺や還付金詐欺といった財産的被害のきっかけとなるだけでなく、最近では、強盗事件に「アポ電」が関わっているという報道もされています。

知らない電話番号からの電話に出るのは慎重に。着信番号通知や録音機能を活用しましょう。会話から個人情報を知られます。家族構成や資産状況を聞かれたらすぐに電話を切りましょう。また、家族を名乗る電話も一度切ってかけ直すことでトラブルを避けられます。

特に高齢者には日頃から家族や身近な人による見守りが大切です。警察や行方市消費生活センターに電話するなど、周囲に相談してください。

— まずはお電話を！ —

【問い合わせ】行方市消費生活センター ☎ 0291-34-6446